

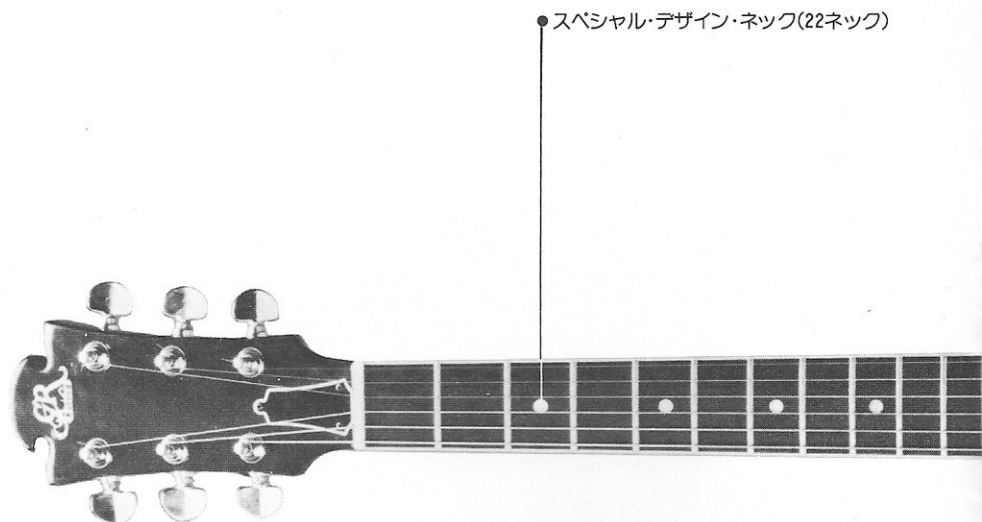
GUITAR SYNTHESIZER



GR
Guitar Synthesizer

Guitar Controller

GS-500各部の名称とはたらき



●スペシャル・デザイン・ネック(22ネック)

シンセサイザー・セクション (SYNTHESIZER)

ポリアンサンプル・スイッチ、ボリューム (POLYENSENBL)

ポリアンサンプル・セクションのON/OFFスイッチと音量を調節するツマミです。スイッチをONにしてツマミを右(R)にまわすと音量が大きくなり、左(L)にまわすと小さくなります。(以下のボリューム、スイッチはこの操作と同じです。)

ベース・スイッチ、ボリューム(BASS)

ベース・セクションのON/OFFスイッチと音量を調節するツマミです。

ソロメロディ・スイッチ、ボリューム (SOLO MELODY)

ソロメロディ・セクションのON/OFFスイッチと音量を調節するツマミです。

外部シンセサイザー・スイッチ、ボリューム (EXT. SYNTH.)

外部シンセサイザー・セクションのON/OFFスイッチと音量を調節するツマミです。

ギター・セクション(GUITAR)

ギター・ボリューム(VOLUME) トーン(TONE)

普通のエレキギターと同様のボリューム・コントロールとトーン・コントロールです。

イコライザー・モード・セレクター (EQUALIZER)

ピックアップの切替スイッチのように、「1」ではノーマルでワイドレンジな音、「2」ではローカットした固めの音、「3」ではローとハイを少しづつカットし中音域を強調したアコースティックな音を得られるスイッチです。

マスター・ボリューム(MASTER VOL)

全体の音量を調節するツマミです。

ハムバッキング・ピックアップ (HUMBUCKING PICK-UP)

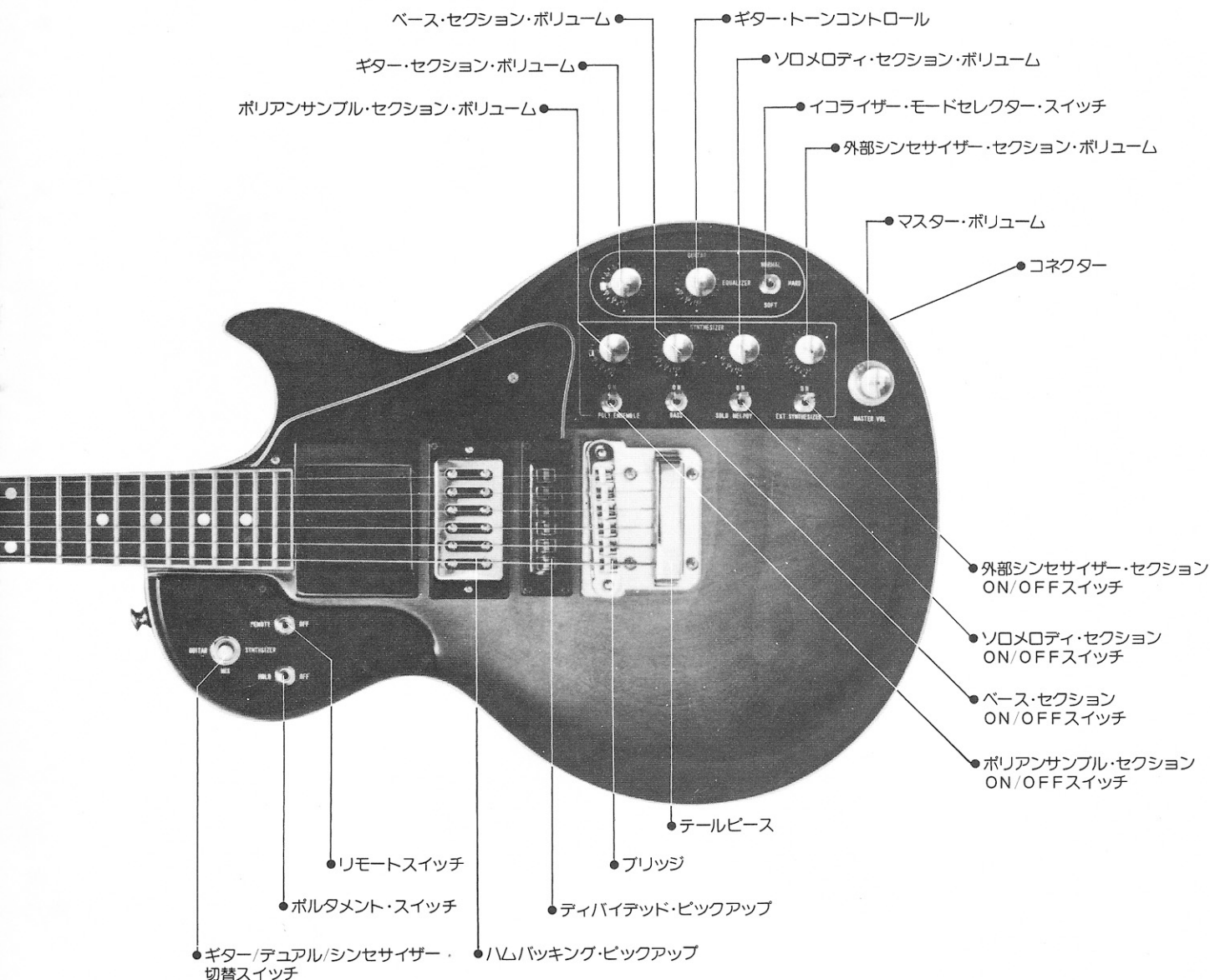
普通のエレキギターとしても素晴らしい音を生み出すダブルコイルのGRオリジナル・ピックアップです。

普通のエレキギターと同じはたらきをします。

ディバイデッド・ピックアップ (DIVIDED PICK-UP)

ギター・シンセサイザー用に開発されたオリジナル・ピックアップです。それぞれの弦に対して1個ずつ独立した全部で6個のピックアップが集合されており、ポリアンサンプル・ベース、ソロメロディ、外部シンセサイザーの各セクションの音を得るはたらきをします。

※ピックアップに、ホコリや傷がつかないように注意してください。故障の原因にもなります。



ブリッジ(BRIDGE)

テールピース(TAILPIECE)

アジャスタブル・ブリッジとギター・シンセサイザー用のオリジナル・テールピースは、一体化されたスペシャルデザインです。

ブリッジは、ボディに付いている弦を持ち上げ、弦の振動をピックアップに伝えるはたらきがあります。高さはブリッジの両端にあるネジで調節します。弦のピッチも微調節ができ、各弦の下にあるネジをまわします。

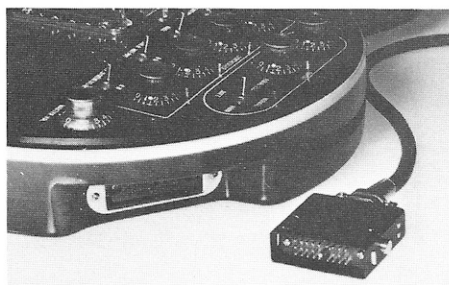
リモートスイッチ(REMOTE SWITCH)

シンセサイザーの「ソロメロディ・セクション」の中にあるVCFのLFOモジュレーションをON/OFFするスイッチです。シンセサイザーのリアパネルにあるリモート・アウト・ジャックを利用して外部アンプのリバーブ、コーラスをはじめ、エコーチェンバー等のエフェクター類のリモート・スイッチとして

使うこともできます。

コネクター(CONNECTOR)

GS-500とシンセサイザーを接続するためのコネクター・ソケットです。



ポルタメント・スイッチ(PORTAMENTO)

シンセサイザーの「外部シンセサイザー・セクション」のポルタメントをON/OFFするスイッチです。

ギター/デュアル/シンセサイザー切替スイッチ(GUITAR/DUAL/SYNTHESIZER)

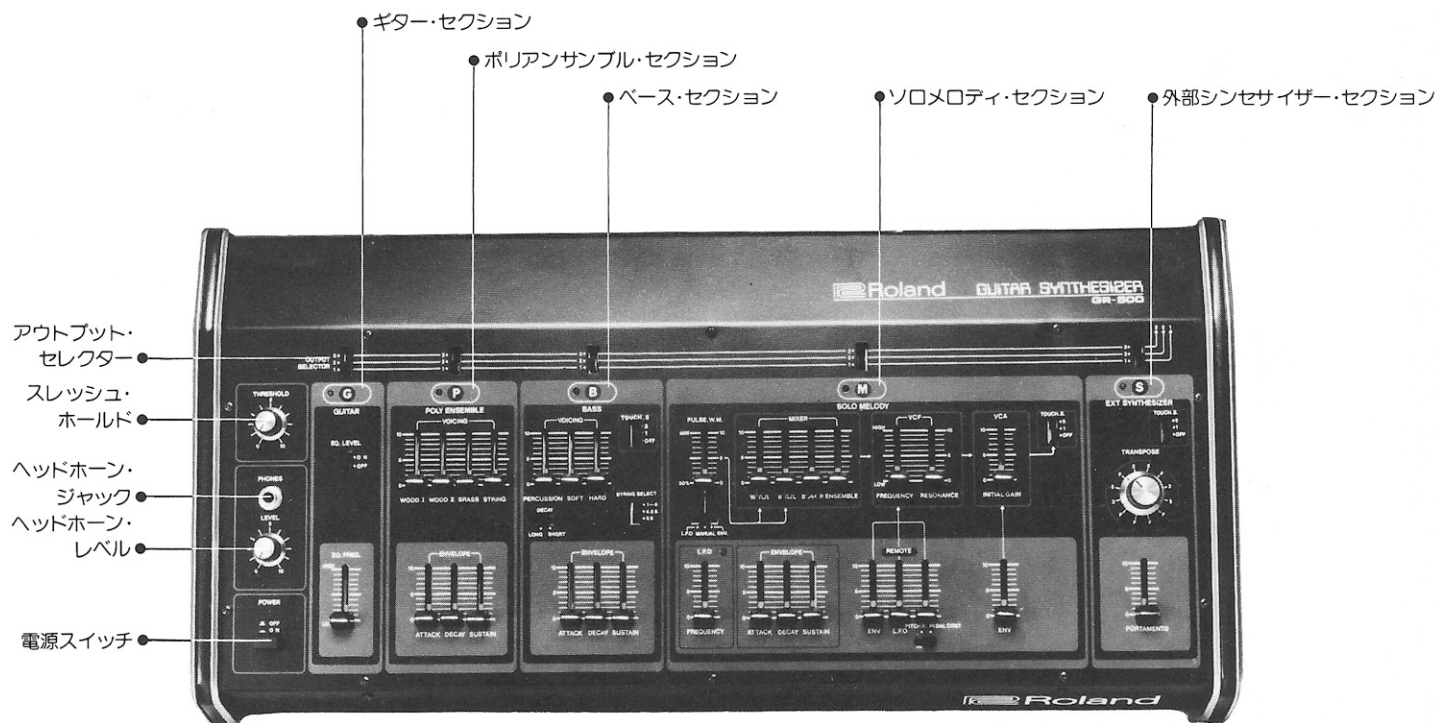
ギター・セクションとシンセサイザー・セクションの切替え、さらに両方のセクションをミックスできるスイッチです。

スイッチをギター(GUITAR)にすると普通のエレキギターの音が得られ、シンセサイザー(SYNTHESIZER)にするとシンセサイザーの多彩な音が得られます。中央(DUAL)にすると両方ミックスされた音が得られます。

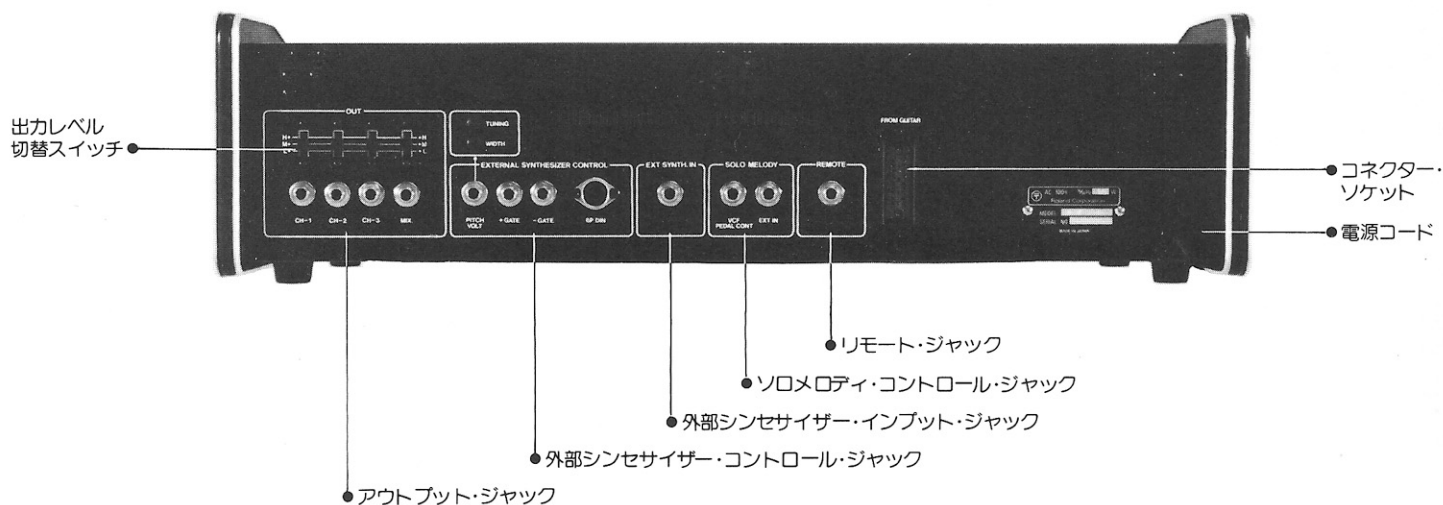
※弦は普通のエレキギター用のものがすべて使用できます。

Synthesizer GR-500 各部の名称とはたらき

コントロールパネル



リヤパネル



アウトプット・セレクター・スイッチ (OUTPUT SELECTAR)

各セクションの出力チャンネルを選ぶスイッチです。

※MIXチャンネルのアウトプット、ヘッドホンを使用する場合、このスイッチは作動しません。

スレッシュ・ホールド(THRESHOLD)

ピッキングの個人差やフィンガー・ピッキングなどのピッキングの強弱による差を補正し、最良の状態で演奏するためのツマミです。

ヘッドホン・ジャック(PHONE)、 レベル(LEVEL)

ヘッドホン（ローランド・ステレオヘッドホンRH-1 ¥5,000別売）を接続するジャックと音量を調節するツマミです。

ギターセクション(GUITAR)

普通のエレキギターの音を出すセクションです。イコライザーON/OFFスイッチ(EQ.)とイコライザー・フリケンシー・コントロール(EQ.FREQ.)を備えています。

ギター・コントローラーのギター・ボリュームを適度にあげると作動を知らせるインジケーター(LED)が点灯します。

ポリアンサンブル・セクション (POLYENSEMBLE)

4つのボイス・ミキサー(VOICING)と、アタック、ディケイ、サスティンの3つのコントロールを持つエンベロープ・ジェネレーター(ENVELOPE)を備えています。

ギター・コントローラーのポリアンサンブルON/OFFスイッチをONにしてボリュームを適度にあげると、このセクションの作動を知らせるインジケーターが点灯します。

ベース・セクション(BASS)

パーカッション、ソフト、ハードの3つのボイス・ミキサーと、アタック、ディケイ、サスティンの3つのコントロールをもったエンベロープ・ジェネレーター、パーカッションのディケイのロング/ショート切替スイッチ、3種類のストリングセレクト、3段階のタッチセンサ切替スイッチを備えています。ギター・コントローラーのベースON/OFFスイッチをONにしてボリュームを適度にあげると作動を知らせるインジケーターが点灯します。

このセクションは最後に弾いた弦の音がり出されるラストノート・プライオリティ・システムの採用により2重奏を可能にしています。(詳しくは ページ参照)

ソロメロディ・セクション (SOLO MELODY)

基本的なものはキーボード・シンセサイザーと同じです。ラストノート・プライオリティ・システムはベース・セクションと同様最後にピッキングした音がり出されます。VCFモジュレーションのLFOは、ギター・コントローラーのリモート・スイッチによりON/OFFできます。

作動を知らせるインジケーターが点灯します。

外部シンセサイザー・セクション (EXT. SYNTH.)

外部シンセサイザー(システム700、システム700ラボラトリー、システム100基本ユニット101、エクスパンダー102、SH-5等)を、ギター・コントローラーでコントロールすることができ、より幅広い音づくりが可能です。作動を知らせるインジケーターが点灯します。

アウトプット・ジャック(OUT)

コントロール・パネルのアウトプット・セレクター・スイッチにより、3つのチャンネルに出力をとり出すことができます。たとえば、ベース・セクションにはベース・アンプというように出力に応じたアンプを選ぶことができます。

※各ジャックには、3段階の出力レベル切替スイッチが付いており、接続するアンプを選ばず、録音にも効果的です。

外部シンセサイザー・コントロール・ジャック (EXT. SYNTHESIZER CONTROL)

外部シンセサイザー(SYSTEM700、SYSTEM100、SH-5等)をコントロールすることができます。

外部シンセサイザー・インプット・ジャック (EXT. SYNTHESIZER INPUT)

外部シンセサイザーのオーディオ・アウトプットを接続します。

ソロメロディ・コントロール・ジャック (SOLO MELODY)

フットボリュームや普通のエレキギターを接続することができます。

※VCFペダル・コントロール・ジャック (VCF PEDAL CONT.)

フットボリュームFV-2などを接続してVCFフリケンシーをコントロールし、ワウ的な効果が得られます。

※外部入力ジャック(EXT. IN)

普通のエレキギターを接続し、ソロメロディ・セクションのVCF、VCAをコントロールすることにより多彩な音づくりができます。VCFカットオフ・フリケンシーにモジュレーション(LFO、VCFペダル・コントロール等)を加えるとより効果的です。またフィルターとしても使用することができます。

リモート・ジャック(REMOTE)

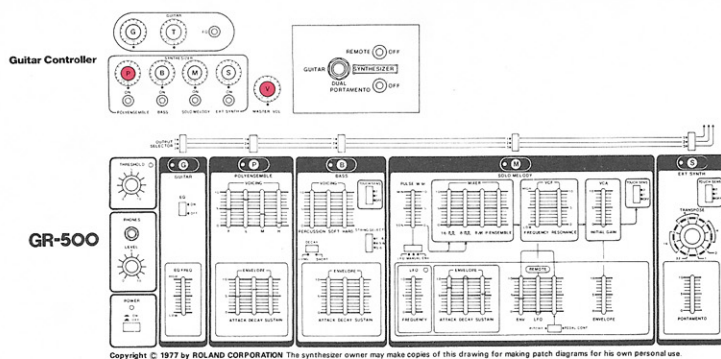
アンプのリモート・ジャック(フット・スイッチ用ジャック)と接続し、ギター・コントローラーのリモート・スイッチによりアンプのエフェクト(コーラス、ビブラート、トレモロ、リバース等)、エコーチェンバー等をON/OFFすることができます。

フロム・ギター(FROM GUITAR)

ギター・コントローラーとシンセサイザーGR-500を接続する場合のコネクター・ソケットです。

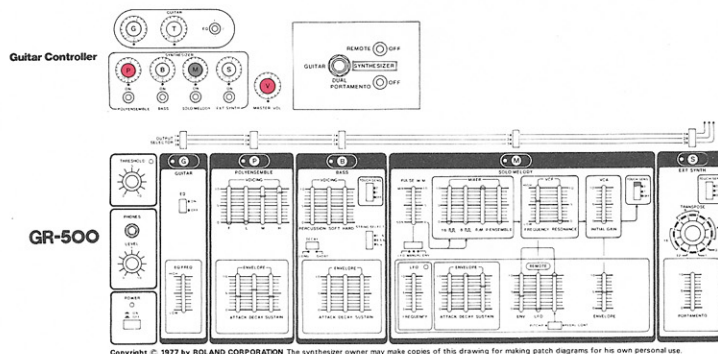
チューニング(TUNING)、ワイズ(WIDTH)

これらのコントロールは最適値に調節してありますので、動かす必要がありません。



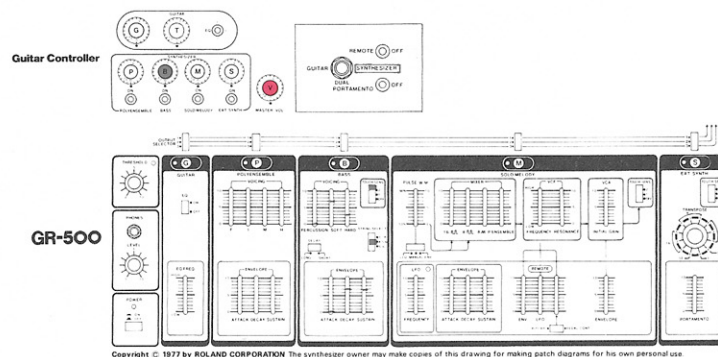
1. オルガン (I)

ポリアンサンブル・セクションを使つてのバリエーションです。I、IIともエコーチェンバーRE301、201、101やコーラス・アンサンブルを加えると一層広がりのあるサウンドが得られます。



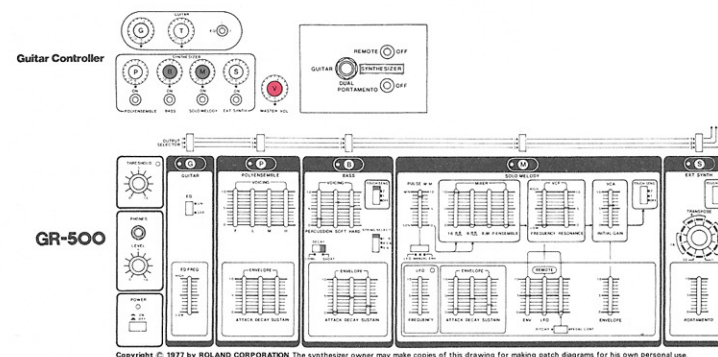
2. オルガン (Ⅱ)

ポリアンサンブルとソロメロディをミックスさせたストリングス系のサウンドです。ギター側でバランスを取り、ハイ・ポジション・コードで演奏すると効果的なサウンドが得られます。I、IIとともアップのトーンなどで好みのサウンドにしてください。



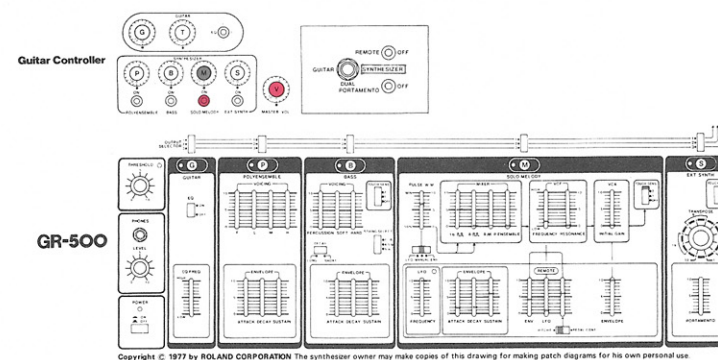
3. フット・ベース

ソフトな感じのフットベース・トーンです。
ディケイとサスティンのバランス、ボーシングのソフトとハードのバランスを上手に取ってください。



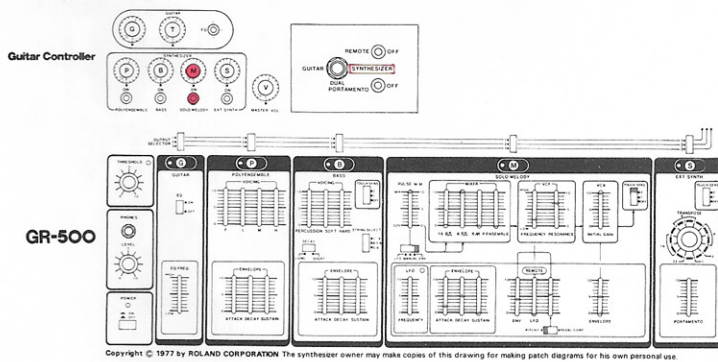
4. ファンキー・ベース

ベース・セクションのパーカッションとソロ
メロディ・セクションのVCFのレスポンスの
バランスにより、バリエーションに富んだフ
ァンキーベースが得られます。



5. チューバ

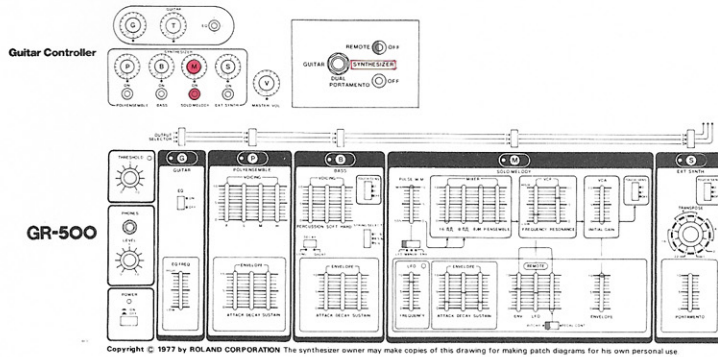
ソロメロディ・セクションを使ったサウンドバリエーションです。なるべく4、5、6弦を使い、ローフレットでビブラートを使わずに弾くと効果的です。



6

6. ファニー・キャット (I)

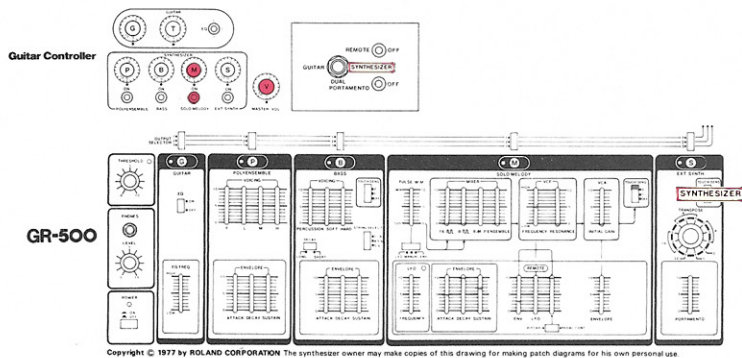
ワウ・サウンドのバリエーションです。エコー・チェンバーを使うと面白い効果を得られます。ギター・セクションにワウを使いミックスしても独特のファニーサウンドが創り出せます。



7

7. ファニー・キャット (II)

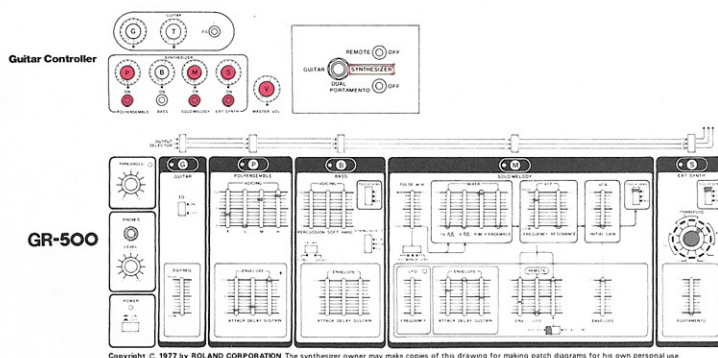
ハイ・トーンのファニーキャット・サウンドです。LFOをセットしてリモートスイッチを使ったVCFの音も非常に効果的です。



8

8. バイオリン

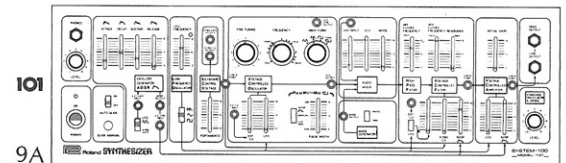
ソロメロディ・セクションを使つてのバイオリンサウンドです。エンベロープを上手に使い、アタックをおさえてメロウな感じでハンド・ビヴラート奏法で1、2弦のハイフレットを中心に弾くと良いでしょう。フット・ボリュームFV-2を使用するとさらに効果が広がります。



9

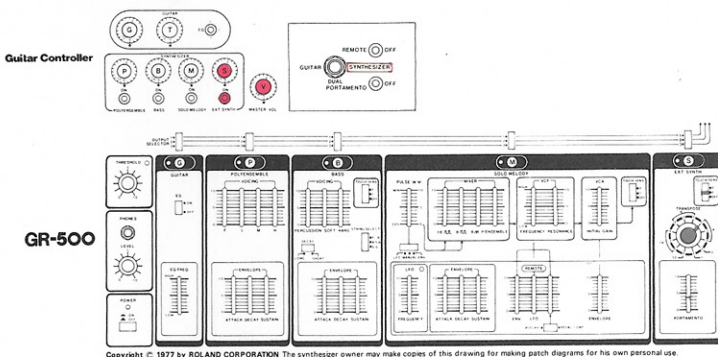
9. スtring・アンサンブル

ポリアンサンブル・セクション、ソロメロディ・セクションのストリングス・セッティング、そして外部シンセサイザー (例102) でオクターブ上のストリングスをミックスしてやります。各ポジションのバランスに気をつけましょう。エコーチェンバーやコーラス・アンサンブルを使うと非常に効果的なストリングス・アンサンブルが創り出せます。

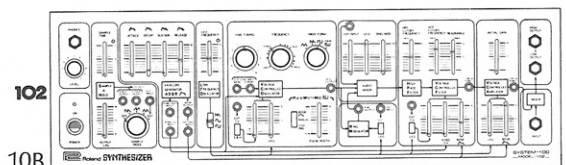


10. おもちゃのピアノ

外部シンセサイザーを使用し、サステインをカット、リリースで響きをつけてアタッキーに弾くとおもちゃのピアノ・サウンドになります。VCFのバリエーションでいろいろなサウンドが楽しめます。トランスポートは4'か2'が良いでしょう。

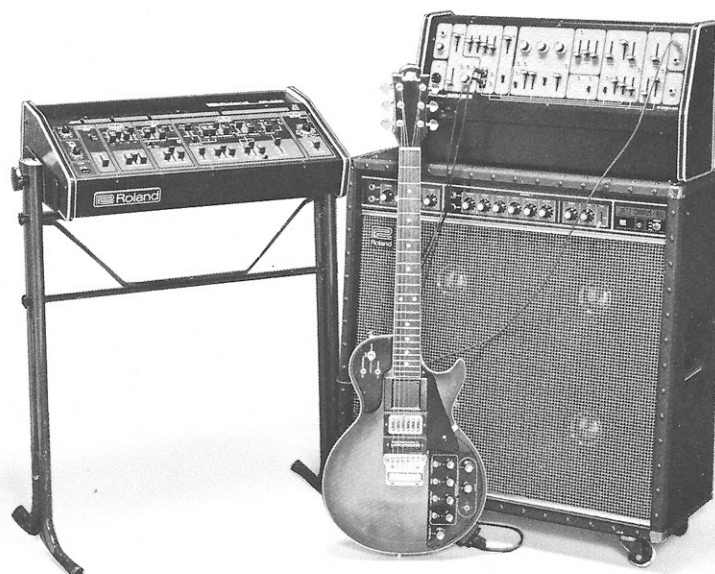


10



MIND BLOWER

GR-500 GS-500



GS-500 ¥110,000
 ケース ¥10,000
 GR-500 ¥210,000

GR
 Guitar Synthesizer

製造元●富士ローランド株式会社

発売元●株式会社 神田商会

〒101 東京都千代田区神田鍛冶町3-4-2 TEL 03-254-3641

〒541 大阪市東区北久宝寺町5-51 TEL 06-241-1181

〒060 札幌市中央区大通り東7丁目1番114-119 TEL 011-221-8291

GRギター・シンセサイザー取扱店